

SNSで延岡市を活発に！

班員 甲斐凜子 日高沙貴
山下愛翔 西村龍悟

指導者 大西圭先生
上ノ原一道様



研究の動機

延岡の食べ物や景色、イベントを写真で宣伝することで延岡市全体の発展につなげようと思ったから。

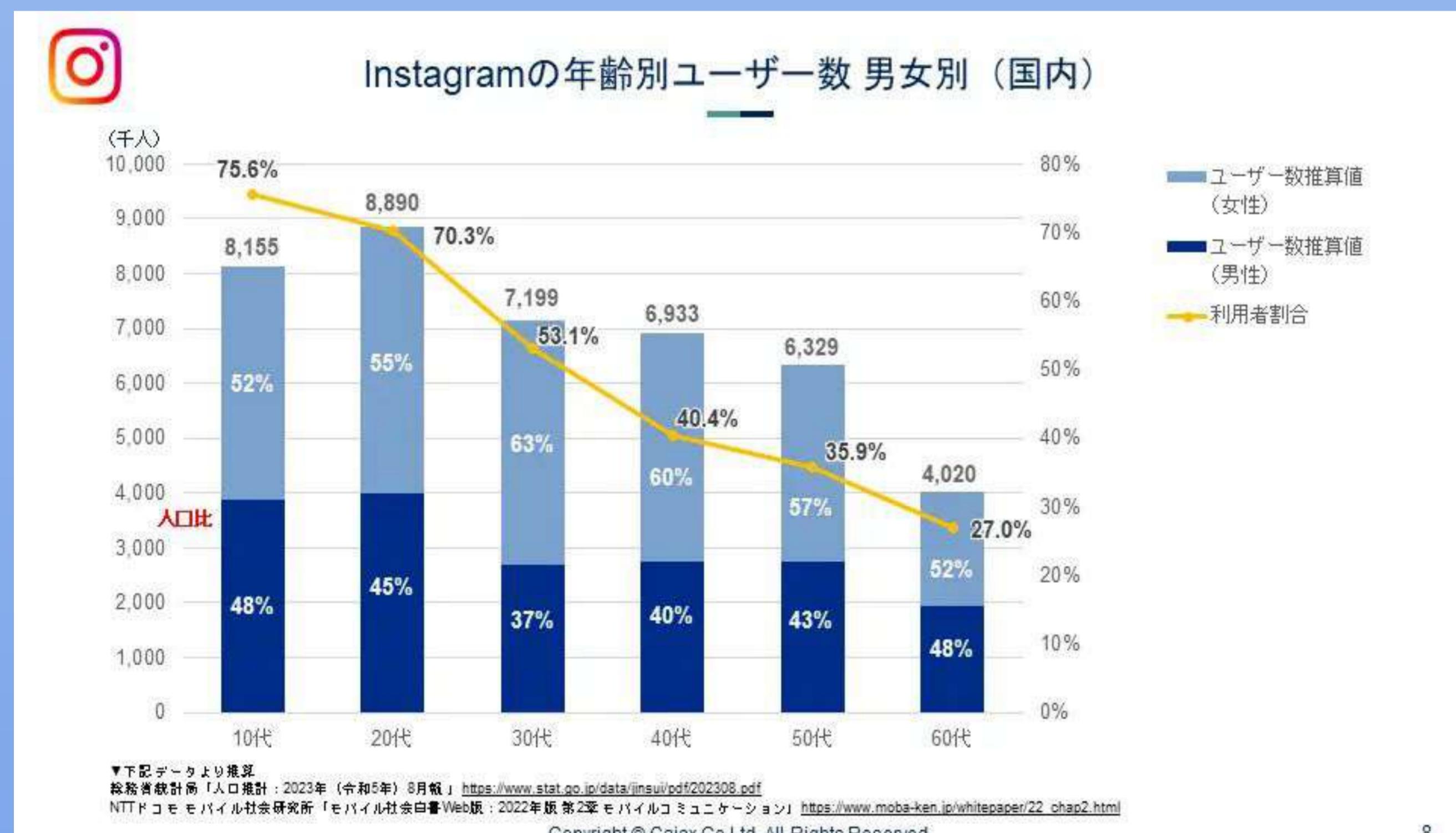
研究方法

1. 延岡市の写真を撮る
2. 魅力を伝える投稿を作成
3. 1ヶ月間インスタグラムを使って宣伝
4. 宣伝の効果を分析、考察
5. アンケートをとる

インスタグラムのストーリーでアンケートを実施し投稿を見て訪れた人々の割合を調べる

仮説

拡散力が高く一気に話題性を高めることができるSNSを使って店舗を宣伝することで延岡市に訪れる若い人が増え、延岡市全体の活性化に繋がるのではないか。特にインスタグラムは10代、20代といった若者の利用者は多い。



研究結果

15店舗の飲食店の画像をインスタグラムに投稿し、4店舗を抽出してストーリーズで実際に訪れたかどうかアンケートをとった。その結果は以下の表のようになった。

有名でない店(いいねが少ない投稿)でも4.5割近くの高い割合の人が訪れたとわかる。

各投稿のいいね数と訪れた割合

店	いいね数 (件)	訪れた割合 (%)
A	32	48
B	19	41
C	24	53
D	18	39

考察

インスタグラムへの投稿を増やすことで、店舗に訪れる若者の数も増えることがわかった。また、若者の多くはインスタグラムを利用しており、説明文やハッシュタグ、位置情報を追加して、投稿を工夫することでいいねが多くついた。特に近年はインスタグラムが普及していて、投稿が若者の目にとまりやすい。

参考文献

<https://gaiax-socialmedialab.jp/socialmedia/435>

2026年1月版！性別・年齢別 SNSユーザー数 2026/01/13